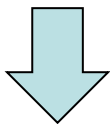


アルパカ抗体はヒトIgGの10分の1のサイズと熱的安定性を特徴とする。コグナノ社はアルパカから標的特異性の高いアルパカ抗体を採取するプロセスを独自に有する。

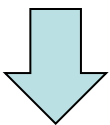


平成29年度成果

コグナノ社の独自プロセスを活用したアルパカ抗体製品の開発について議論。



経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)を獲得するための作戦について議論し、提案までを事務局(イノベーションコーディネータ)が支援



サポイン採択(H29からH31)

【採択課題】

生きた細胞内へ導入可能な細胞膜透過性VHH型タグ抗体の開発・実用化

人工的に生産されるタンパク質はタグ(荷札)と呼ばれる短い付加配列で管理されている。このタグを認識する抗体がタグ抗体で、バイオ系の研究に不可欠なツールとなっている。このタグ抗体を次世代抗体として注目され、より安定で低コストな小型VHH抗体で置き換え、従来のタグ抗体では実現できなかった細胞膜透過性で細胞内タンパク質をも可視化できるVHH型タグ抗体を開発する。